

ディスカッション>>>

「みんなで語ろう子宮の話」

日本では年間約1万人が罹患し、2700人以上が亡くなっている「子宮頸がん」。20~30代の若い女性に急増しており、10代も例外ではありません。検診やワクチンで「予知・予防ができるがん」と言われながら、検診受診率は欧米などの9割前後に対し、日本では3~4割台といまだ低いのが現状です。早期に治療できればその後の妊娠・出産も可能なだけに、定期的な検診が重要な子宮頸がん。その予防と早期発見に向けて、県内の医療関係者や治療経験者、学生らが意見を交わしました。

登壇者	増田 英子先生 (増田医院 小児科医師)	学生代表	上田看護専門学校 長野赤十字看護専門学校 清泉女学院大学の皆さん
山本 かおり先生 (長野赤十字病院 産婦人科医師)	男性代表	よしもと長野県住みます芸人 こてつ(子宮を救い隊長) 北村 智さん・河合 武俊さん	
鈴木 真由美先生 (飯田女子短期大学看護学科 准教授)	コーディネーター	中村 裕子さん (フリーアナウンサー)	
赤羽 泉美さん (ブラジル音楽フルート奏者・辰野町出身)			
布 麻里奈さん (信州大学医学部附属病院臨床検査部 細胞検査士)			

第7回 愛は子宮を救う in 長野

報告編



赤羽泉美さんが提供した本プロジェクト応援曲「風のスタンドグラス」も披露されました。視聴は本プロジェクトHPから。https://www.love49nagano.com/

子宮頸がん予防啓発イベント「愛は子宮を救うin長野」は9月3日、長野市若里市民文化ホールで開催しました。子宮頸がんの理解と検診受診を呼び掛け、今年で7回目。日ごろ顕微鏡でがん細胞を見つける第一線の現場で働く検査士の団体・長野県細胞検査士会が主催。

壇上ではNPO法人「いのちの応援会」前理事長の山本文子さんの講演、医師や学生らを交えたディスカッションがあり、合間に子どもたちのダンスや音楽演奏などさまざまなステージパフォーマンスも展開。ロビーでは、認定看護師らによる相談、ネイルアートやマッサージなどの無料体験コーナーを設け、来場者にリラックスするひとときを提供しました。婦人科検診バスも公開。若い世代に向け、がんに対する正しい知識を持つこと、検診による予防と早期発見・早期治療の重要性を訴えました。

子宮頸がん検診のこと

自分や大切な人の命を、未来を、守るために

自分で守ろう、自分のからだ
子宮頸がんは「予防できるがん」
ぜひ定期的な検診を

講演 「いのち輝かせて」

NPO法人いのちの応援会 前理事長 山本文子さん

「性」という字は「心」が「生きる」と書きます。性教育とは、死んじやいかん、殺しちゃいかんと学ぶ生き方教育、命の教育。いやらしい話ではありません。



「性」という字は「心」が「生きる」と書きます。性教育とは、死んじやいかん、殺しちゃいかんと学ぶ生き方教育、命の教育。いやらしい話ではありません。私は助産師として3千人以上の赤ちゃんをこの手で取り上げ、「生まれさせてあげてあげて」と泣いて喜ぶ親の姿を見てきました。みんな望まれて生まれた命。なのにイジメでその命を断つなんてたまらない。容姿が何だ、頭の良し悪しが何だ、つらいなら「助けてー」って叫んでほしい。虐待もたまりません。子育てがしんどければ、1人で頑張らなくていい。助けを求めてください。今はいろいろな支援があるはず。10代の子たちの望まない妊娠や中絶も見てきました。性感染症も多い。エイズは今でも自分や子どもの命に関わりかねない病気です。だから避妊や感染予防に Condom が大事。性教育は生き方教育、命の教育。だ、ちゃんと教えたい。その一方で「セックスなんて気持ち悪い」「汚い」「しないから関係ない」と言う若者が今、どれほど多いか。これでは赤ちゃんが生まれなくなってしまう。性行為は命の元、すばらしいもの。ですから私は、大好きな人を抱きしめたい・抱きしめられたいと思う心を子どもたちが育てていくこと、そして心も体も、経済的にも大人になったとき、すばらしい性行為をして、赤ちゃんを産んでほしいと願っています。子育て中の皆さん、「ほへ、どこから生まれたの？」そう聞かれたときに性教育を始めるチャンスです。母子手帳を見ながら、どれほど喜ばれて生まれた命かを伝えてください。命の誕生はすばらしい、だから性教育は大切なんだ、と教えてください。そして、1日に1回は子どもを抱きしめてほしい。子どもたちが悩んだとき、その温もりを思い出して、親に助けを求められるような子育てをしてほしい。愛するということ、生きるということについて深く考え、今を大切に生きてください。

子宮頸がん検診を受けるには?

- 健康保険組合に加入の方 → 健康保険組合へ問い合わせ
- 国民健康保険に加入の方 → 自治体の保健所・保健センターへ問い合わせ

検診申し込み

「愛は子宮を救う in 長野」ホームページ www.love49nagano.com/ で、県内の検診実施医療機関一覧を見ることができます!

- 主催/長野県細胞検査士会
- 共催/信濃毎日新聞社、長野県臨床細胞学会、信州産婦人科連合会、長野市産婦人科医会、いのちの応援会長野支部
- 後援/厚生労働省、長野県、長野県教育委員会、長野市、長野市教育委員会、千曲市、千曲市教育委員会、松本市、上田市、小諸市、佐久市、諏訪市、伊那市、大町市、安曇野市、飯田市、(一社)長野県医師会、(一社)長野市医師会、(一社)松本市医師会、(一社)更級医師会、更級歯科医師会、(一社)長野県臨床検査技師会、(公社)長野県看護協会、(一社)長野市薬剤師会、(一社)長野県助産師会、(公財)長野県健康づくり事業団、(一財)全日本労働福祉協会長野県支部、日本赤十字社長野県支部、信州大学医学部 多様なニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン(北信がんプロ)、信州大学医学部附属病院、長野赤十字病院、NHK長野放送局、信越放送、長野放送、テレビ信州、長野朝日放送、長野エフエム放送
- 特別協賛/社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院、赤羽泉美、農事組合法人 ゴトーファーム、長野県厚生農業協同組合連合会、医療法人 仁雄会 穂高病院、医療法人 草生会 ほりうちレディースクリニック、中部メディカル㈱、ホクワ㈱
- 運営協力/㈱共和コーポレーション

山本さん 性交渉があれば10代でも検診を
中村 子宮頸がんはどんな病気ですか。
山本 子宮の口元にてできるがん、ヒトパピローマウイルス(HPV)が引き起こします。性交渉のある女性なら誰しも感染リスクがありますが、9割の方は免疫力で排除できます。しかし1割は感染が持続し、その一部の方ががんの一手前の「異形成」、さらに子宮頸がんへ移行していきます。
中村 HPVは種類があると聞きました。
山本 約100種類あり、ハイリスク型は15種類ほど。現在の予防ワクチンの中でも要注意の二つの型のみ対応なので、ワクチンで100%防ぐことはできません。HPVは男性も持つっていますので、パートナーが変わらず、過去の検診でも異常がなければ2年に1回、パートナーが変われば、年1回の検診をお勧めします。



山本 かおりさん

布さん 検査士も痛感 早期発見の重要性
中村 細胞検査士の仕事と子宮頸がんの関わりは?
布 検診で採取された細胞の中に、がん細胞やがんになる前の「異形成」細胞がないか顕微鏡で観察します。HPV感染からある程度の時間を経てがんへ進行しますので、検診によって早い段階で異変を見つけることが可能です。私と同年代の20代前半の方に異形成が見つかることも多いので、やはり検診で早期発見することが重要だと感じます。
学生 内診台がやはり恥ずかしい。自分で調べられるキットもあると聞きました。
山本 キットはインターネットでも購入できます。ただ、子宮頸部は膈



布 麻里奈さん

鈴木さん ためらっている間にもがんは進行
鈴木 私は定期検診を受けていませんでした。36歳で不正出血があったときも、婦人科への抵抗感から術後2週間で演奏を始め、1カ月後にはレコーディングもできました。早く発見できると手術も簡単、復帰も早い。それが重要だと思います。
赤羽 私は2年に1度検診を受けていて、ごく早期で見つかりました。ただ「異常なし」から2年間でがんの一手手前の「高度異形成」へ急激に変化していました。子宮の入り口を少し焼く切除術を受け、3泊4日で退院できました。
中村 赤羽さんと鈴木先生は、実際に子宮頸がんを患い、治療を経験されました。
赤羽さん 定期検診・早期発見で復帰も早く
中村 赤羽さんと鈴木先生は、実際に子宮頸がんを患い、治療を経験されました。



赤羽 泉美さん

増田さん ワクチン10年、効果報告相次ぐ
中村 予防ワクチンの現状は?
増田 子宮頸がんの予防ワクチン接種は、海外では2006年から始まり、日本国内では13年に小学6年生から高校1年生までの女子を対象として無料の定期接種となりました。しかし間もなく、接種後の健康被害が報告され、国は「積極的な接種勧奨を一時差し控える」としています。どんな予防ワクチンも100%副反応がないものは存在しません。子宮頸がん予防ワクチンの場合、比較的軽い副反応としては発熱や注射部位の腫れ。ごくまれに、アナフィラキシーや慢性的な痛み、運動障害などの重い副反応が10万~100万回接種に1回程度起きるとされており、これらについては国が全国調査を行っています。



鈴木 真由美さん

中村 女性は自分の体を大切に、男性は大切な人を守るためにご家族や大切な人と、子宮の話をしてみてください。
増田 英子さん ①このまま受けない ②国が積極的勧奨を再開するまで様子を見る ③対象年齢
男性代表として、司会・進行役のこてつとの2人もディスカッションに参加しました



こてつ 北村さん(左)と河合さん